



橋本ロマンス

©Yulia Skogoreva

DANCE SELECTION 2023

愛知県芸術劇場が同時代にお薦めするパフォーミングアーツのダブル・ビル

社会に蔓延る焦燥感や空気感を、ダイレクトにあるいは繊細に身体に照射し誕生した
東西の2組のアーティストによるパフォーミングアーツ作品が、愛知県芸術劇場に初登場。



2023年2月11日(土・祝) 14:00 開演 (13:45 開場) 愛知県芸術劇場 小ホール
※公演終了後、アーティストによるトークを開催します。(愛知芸術文化センター地下1階)



nouses

©Kota Sugawara

橋本ロマンス 『Pan』

演出・振付： 橋本ロマンス
楽曲編集： 家富 大地
レジデンス協力： Dance Base Yokohama

Pan(パン)という言葉は、ギリシャ語で「すべて」を意味する。
丘の斜面に立った古代アテネでの円形劇場では、観客は舞台の背後に自分たちの生活する都市を同時に見下ろすことが出来たという。2021年。東京。若者という、ある生き物。その二つが生成する焦燥感。不安。孤独。自分たちの「すべて」を握りしめ、ポケットにねじこみ、その生き物は今日もうろついている。責任の所在。今日も現実を正しくつつすフィルターを検索すれどヒットはしない。これは私たちがこの劇場から古代アテネの観客と同じように、舞台の背後に自らの都市を発見することが出来るかという一つの試みである。



橋本ロマンス

1995年生まれ。東京都出身。コンセプチュアルな手法を用いながらも、ポップ/ストリートカルチャーの要素を取り込むことでアートファン以外にも訴える魅力を持つ同時代性の高いパフォーマンスを制作する。作品を構成する全要素に一貫した美意識とヴィジュアル、様々な文脈を分解しコラージュの如く再構築することで作品テーマを多面的に分析し新たな仮定を提示するスタイルが特徴。『トーキョー・ミステリーサークル・クラブ・バンド』SICF20 PLAY部門グランプリ(2019)、『サイクロン・クロニクル』横浜ダンスコレクション2020 最優秀賞新人振付家賞(2020)受賞。横浜ダンスコレクション2021にて、ファウストやダンスマカブルをモチーフにコロナ禍における人間の孤独と死生観を描いた『デビルダンス』を上演。同年10月には国内最大の国際舞踊祭であるDance New Air 2020->21「ダンスシヨウケース」にてキュレーションを担当し、自身も『Pan』を上演。昨年度のダンスマガジン、朝日新聞などで年間ベストに選ばれるなど、いま最も期待の若手演出家のひとり。Dance Base Yokohamaレジデンスアーティスト。セゾン・フェロー1。

nouses 『nous』

演出・振付・出演： nouses

言葉、意味、論理のないフィシス(自然)のゆらぎに私たちが近づける。
個として生きる軌跡と共に。
ありのまま受け入れ忘れゆく。
私たちの生きた軌跡と共に。

私たちが歩んできた人生が身体であり、感性であり、表現にも振付にもなりえると思います。それらの純度の高い抽出法として即興の踊りを用いています。自己を除外してフィシスに近づく行為はいつの時代も似た表象になると思います。ですが時代ごとに生まれる多様な個としての自分(人生)を自分たちを受け入れた上でフィシスへ近づく行為は永遠に多様な一回性であり愛しく思います。言葉、意味、論理に囲まれた現在、フィシスへ想いを馳せる事は重要だと思います。その先で誰も哀しまない大切な景色があると信じています。



nouses

京都市出身の山本晃とワトリー理恩から成るダンスチームnouses(ヌース・ヌウス)。HIP HOPカルチャーをベースとして2007年よりキャリアをスタートさせる。現代音楽の一つであるmusique-concrèteから由来する、フィールドレコーディングの手法を取り入れた音源制作を行い、そこからconcrèteと位置付ける独自のジャンルを確立させる。ストリートダンスと現代アートを融合させた比類を見ない表現は国内外に認められ、独自のジャンルにもかかわらず世界最高峰のストリートダンスコンテスト JAPAN DANCE DELIGHTにてFINALISTとして2回出場を果たす。2017年にはスイスにて行われたHIP HOPフェスティバル Groove'N'Move Festival、2018年には シンガーソングライターMISIAのバックダンサーとして招聘される。また、ストリートダンスのみならずコンテンポラリーダンサーからも高い支持を得ており、国内を代表するコンテンポラリーダンサーである大植真太郎・辻本知彦・梅田宏明・平原慎太郎・森山末來、各位(敬称略)との活動経験を持つ。近年ではYOKOHAMA DANCE COLLECTION 2021にてアーキタンツアーティスト・サポート賞を受賞。

チケット発売 2023年1月13日(金)10:00~



- ・愛知県芸術劇場オンライン・チケットサービス
<https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/>
- ・愛知芸術文化センタープレイガイド(地下2階)
TEL:052-972-0430
平日10:00-19:00 土日祝休10:00-18:00
(月曜定休/祝休日の場合、翌平日・年末年始12/28-1/3)

料金

【全席自由・整理番号付き】2,500円 U25 1,000円(要証明書)

- ※ 3歳以下入場不可。
- ※ U25は公演日に25歳以下対象(要証明書)。
- ※ 車椅子でご来場の方は劇場事務局(TEL052-211-7552)まで、事前にご連絡ください。
- ※ 団体割引(10名以上)は劇場事務局(TEL052-211-7552)で取扱ひ。
- ※ 託児サービスあり(有料・要予約)
対象:満1歳以上の未就学児 料金:1名につき1,000円(税込) 申込締切:2月4日(土)
お申込み・お問合せ:オフィス・バレット株式会社 TEL 0120-353-528(携帯からは052-562-5005)
月~金 9:00~17:00、土 9:00~12:00(日・祝日は休業)
- 【観劇・鑑賞サポート対象公演】視覚に障害のあるお客様へ
事前にパンフレットのデータをEメールでお送りできます。
- ※ 公演中の入場について、制限させていただくことがあります。
- ※ やむを得ない事情により内容、出演者が変更になる場合があります。



ダンス・セレクション2023 関連企画 nouses Workshop

【2月9日(木)19時よりnousesによるワークショップ等を開催】

- ① ストリートダンス / コンテンポラリーダンスへ応用できる独自のスタイルを生み出す方法。拡張させていく方法。
- ② 即興での踊りの幅を広げる方法。

▶詳細は劇場ウェブサイトでお知らせします。



主催・企画・制作・お問合せ



愛知県芸術劇場

※ご来場前にご確認ください。
新型コロナウイルス感染症対策

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2
TEL: 052-211-7552(10:00~18:00) FAX: 052-971-5541
Email: contact@aaf.or.jp <http://www-stage.aac.pref.aichi.jp>

助成 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

